

平成 22 年度に上海交通大学に作庭した日本庭園の高水準な管理手法の指針を作成し、造園技能交流ならびに教員の学術交流を図るため、9月26日～9月30日の日程で造園学科の教職員・学生を構成員とする派遣団により交流事業を実施しました。交流事業は次の通りに実施されました。

9/26 移動日 福岡空港経由 上海浦東空港

9/27 学術交流日

午前 上海交通大学の歴史資料館視察およびキャンパス内視察（外構整備・管理など）

午後 農業・生物学院教育棟大ホール

- 日本側
 - ・上海交通大学の日本庭園交流事業の概要と作庭設計図・施工の解説（背景・思想）
 - ・南九州大学造園学科の教育内容と伝統文化（茶道部）の紹介
 - ・長崎出島と平戸藩主の庭園について（庭園デザイン研究室）
 - ・技能五輪への取り組み（学生の造園技能の自己研鑽とその支援）
- 中国側
 - ・上海市内街区公園の高齢者利用に関する問題研究
 - ・上海市の水辺景観整備に関する調査研究
 - ・上海交通大学園林科の教育プログラムと米国コーネル大学との学術交流について

質疑応答 日本の造園教育（プログラムや区分、評価方法など）に関する質問が多く、関西教授より造園デザイナーを目指す学生へアドバイスがなされました。



作庭プロセスを説明する関西教授・吉田慎君



中国側の学生からの質疑応答

9/28 庭園管理および技術・学術交流日

午前 9:00～12:30 派遣団による庭園管理

庭園樹木の整枝・剪定、シバの管理、清掃・化粧砂利整地

午後 学術交流

- 中国側
 - ・上海市内の古典庭園と現代庭園の概況について
 - ・上海交通大学園林科の教育組織体制と上海市の景観生態学的研究の一例
- 日本側
 - ・水と緑の海外紀行（水の文化と緑の成立）

技術交流

庭園管理実習 午前中の管理で一部未着手の芝刈、剪定・枯山水整地等を実演ののち実習

造園技術体験 男結びの実演および技術指導



日本庭園管理作業



男結びの実演

9/29 上海市内の古代・現代中国式庭園の視察と現場における意見交換

午前 豫園の視察

午後 大規模庭園施工事例の視察

造園バックヤードにおけるナーサリー・造園資材等の意見交換

中国側の学生の反響は非常に大きく、特に南九大の学生の発表からは、設計図面におけるデザインの精度、実際的な教育内容（計画・設計のみならず、施工や管理についても学んでいること）に驚きを得たという点、また技術交流からは、道具の使い方に精通し、自主的に動く学生の姿に感銘を受けたとの報告を受けました。これは南九州大学の実施してきた造園教育プログラムが評価されたものであり、同時に今回の交流プログラムの内容が適切であったことを示唆します。今後も双方での継続的な交流事業による教育的効果が期待されます。

今回の交流事業内容の報告は、10/15（土）に都城市リサイクルプラザで実施される「第6回都城市環境まつり」にてポスター展示されます。また、10/19（水）4時間目に都城キャンパスで学内向けの報告会が実施される予定です。